

令和6年度

肢体不自由教育部門

中学部

第1学年

①学習グループ

年間指導計画

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	国語・数学		学習グループ名		中①
目標・ねらい	(1) 国語や数量、図形などに関する活動を楽しみながら、意欲をもって取り組む。 (2) 日常生活にある国語に触れながら、伝え合う力を養うとともに、表現する能力と態度を育てる。 (3) 具体的な操作などを行いながら、数量や図形などに関する初歩段階への理解を促す。				
担当教職員 *学校介護職員	牧 理 丹澤聡子 保呂草健 *土橋みゆき				
年間授業時数	210 単位時間				
使用教科書	こくご☆☆☆ あかね書房の学習えほんかたかなえほんアイウエオ さんすう☆☆☆				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	・数を数えてみよう ・オノマトペに親しもう	30	○パネルシアター、読み聞かせ、体験活動 ◆絵本に視線を向けて、楽しく読み聞かせを聞く。 ◆絵本にちなんだ体験活動をする中で、楽しみながら、絵本のイメージを膨らませる。 ◆オノマトペの音の響きを感じ、楽しむ。 ◆集団での活動を通して、教職員や友達を意識しながら活動する。		・読み聞かせを行う時は、生徒の見えやすい位置に絵本を提示する。また、生徒が聞き取りやすいように、特にオノマトペの部分はゆっくりはっきりと読む。 ・具体物を操作する時は、生徒が扱いやすいものを用意する。 ・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。 ・できるだけ生徒の力を引き出すようにしながら支援する。
5					
6					
7					
9	・数を数えてみよう ・物語に親しもう	45	○読み聞かせを聞きながら、物語の世界へのイメージを膨らませる。 ◆絵本に視線を向ける。 ◆読み聞かせに耳を傾ける。 ◆読み聞かせを聞いて、声を出したり、体を動かしたりするなど、自分なりの表現をする。		・読み聞かせを行う時は、生徒の見えやすい位置に絵本を提示する。また、生徒が聞き取りやすいように、ゆっくりはっきりと読む。 ・具体物を操作する時は、生徒が扱いやすいものを用意する。 ・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。 ・できるだけ生徒の力を引き出すようにしながら支援する。
10					
11					
12					
1	・数を数えてみよう ・季節のお話に親しもう	30	○読み聞かせを聞きながら、季節を感じながら、物語の世界へのイメージをふくらませる。 ◆絵本に視線を向け、読み聞かせに耳を傾ける。		・読み聞かせを行う時は、生徒の見えやすい位置に絵本を提示する。また、生徒が聞き取りやすいように、ゆっくりはっきりと読む。 ・具体物は季節感を大切に、操作する時は、生徒が扱いやすいように配慮する。 ・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。 ・できるだけ生徒の力を引き出すようにしながら支援する。
2			○具体物の操作や体験的な活動を通して、物語の世界(季節)を体験する。 ◆体験的な活動に取り組み、物語の世界観を感じ取る。 ◆繰り返し活動することで見通しをもち、意欲をもって学習に取り組む。		
3			◆読み聞かせや体験活動を通して、季節感を感じる。		
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実	105	○個々に応じた課題別学習 ○読書活動		①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽		学習グループ名	中①	
目標・ねらい	(1)音や音楽に関心に向け、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付ける。 (2)音楽的な表現を楽しみ、関心や興味をもって聴く。 (3)教員や友達と一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂あまね 丹澤聡子 保呂草健 *土橋みゆき				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	おんがく☆☆☆				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4 5	・季節の歌「さくら」 ・オペラを鑑賞しよう	5	○箏の演奏「さくら」 鑑賞「蝶々夫人」 ◆腕や指先を動かして、箏の音を鳴らす。 ◆映像をよく見て、オペラに関心をもつ。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・生徒の見やすい位置にモニターを設置する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
6 7	・季節の歌「夏は来ぬ」 ・「雨」の音楽を鑑賞しよう	5	○歌唱表現「夏は来ぬ」 鑑賞「雨だれ」 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆実際の雨音と雨を表現する音楽を聴き比べ、自然音に関心をもつ。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・具体物を用いて自然音を再現し、録音する。 ・強弱、音価、テンポなどの音楽表現と関連付ける。
9 10	・季節の歌「村祭り」 ・お祭りの音楽を鑑賞しよう	8	○和太鼓演奏「村祭り」 鑑賞「阿波おどり」「エイサー」 ◆腕や指先を動かして、和太鼓や鉦を鳴らす。 ◆お祭りの踊りや音楽から雰囲気を感じ取る。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・生徒の見やすい位置にモニターを設置する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
11 12	・音の響きを味わおう ・パレエを鑑賞しよう	7	○音積み木演奏「エーデルワイス」 鑑賞「くるみ割り人形」 ◆腕や指先を動かして、音積み木を鳴らす。 ◆和音を聴き比べて、違いを感じる。 ◆音楽表現と身体表現の関連に気付く。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・生徒の見やすい位置にモニターを設置する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
1 2	・季節の歌「ペチカ」 ・音楽のおもちつき	7	○歌唱表現「ペチカ」 フロアタム合奏「音楽のおもちつき」 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆腕や指先を動かして、フロアタムを鳴らす。 ◆教職員や友達と一緒に演奏する楽しさを味わう。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
3	・季節の歌「どこかで春が」 ・卒業式に向けて	3	○歌唱表現「どこかで春が」[校歌] ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆卒業式に向けて見通しをもち、気持ちを高める。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
通年	始まりの歌 終わりの歌	—	○呼名 クールダウン ◆表情や発声、身体の動きなどで呼名に応じる。 ◆静かな音楽に耳を傾けて、気持ちを落ち着ける。		・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門)年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	美術		学習グループ名	中①	
目標・ねらい	(1) テーマや素材などから発想を広げて自分らしい作品を作る。 (2) 様々な素材や道具を使って、楽しんで創作する。 (3) 自分や友達の作品を鑑賞することができる。				
担当教職員 *学校介護職員	丹澤聡子 保呂草健 *土橋みゆき				
年間授業時数	70 単位時間				
使用教科書	クーとマーのおぼえるえほん1 ほくのいろなめに				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	版画	24	○ボードに様々な素材を貼り付ける。(版作り) ◆様々な素材の感触や触れた時に出る音を捉え、使用したい素材を選択する。 ○筆やローラーを使い、版ヘインクを付ける。 ◆自分で手や腕を動かして道具を使用する。		<ul style="list-style-type: none"> ・様々な素材を取り入れながら、感触を楽しむ機会を設ける。 ・手の操作性に合わせた道具を用意する。 ・鑑賞や振り返りの時間を十分に設け、活動を評価する。
5					
6					
7	粘土で立体を作ろう	26	○紙粘土等の柔らかい素材に触れ、感触を楽しむことができる。 ◆触感覚、視覚、言葉から粘土の特徴を捉え、粘土に働き掛ける。 ○自分の表現したい色を選択することができる。 ◆使用したい絵の具の色を視線や表情、身体の動き、発声等で選択する。 ○粘土を絵の具で着色し、粘土をにぎりながら混ぜる。 ◆粘土の色が変化する様子を視覚と触感覚を活用して変化に気づく。		<ul style="list-style-type: none"> ・粘土に触れる時間を十分に設定し、感触をじっくり味わえるようにする。 ・生徒の実態によっては素材を教員が持つて、手のひらや指先でしっかり感触を感じられるようにする。
9					
10					
11	季節の飾り	14	○正月にちなんだモチーフを紙や粘土で作り、正月飾りに仕立てる。 ◆作品作りを通して日本の風習や季節感を感じる。 ○和紙や千代紙など日本文化ならではの素材を使用する。 ◆素材や色を視線や表情、身体の動き、発声等で選択する。 ○制作に気持ちを向けて、手をよく動かして活動する。 ◆課題や素材によって働き掛け方を工夫する。		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事を感じながら制作する。 ・作品の途中経過を確認することや友達の良いところを発見し、みんなで制作することを意識できるような時間を設ける。
12					
1					
2	マープリング	6	○画用紙にマープリング液を垂らし、模様を定着させる。 ◆色や形の変化に気付く。 ○水や風の動きで模様を描く。 ◆自分の手や道具を使いながら目的をもって上肢を動かす。		<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。 ・様々な技法で混色を行い、色の変化や形の変化を感じ取る。
3					

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	保健体育		学習グループ名		中①
目標・ねらい	(1) 様々な運動経験を通じて、身体を動かす楽しさや喜びを味わう。 (2) 粗大運動や微細運動などを経験し、ボディイメージの向上を図る。 (3) 具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する気持ちや仲間と協力しながら活動へ参加する意欲を育む。				
担当教職員 *学校介護職員	小林真 牧 理 丹澤聡子 保呂草健 *土橋みゆき				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	からだのえほん④ からだにもしもし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	体育祭に向けて	2	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて、昨年度の競技種目を振り返る。		・生徒の実態や機能面を配慮して、身体を動かすようにする。
5		3	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて参加競技の活動を理解する。 ◆複数の種目を体験したり、仲間の運動に注目したりすることができる。		・生徒の主体的な動きを引き出せるように、姿勢を調整したり補助具を使用したりする。 ・手本を示しながら、始めは一緒に種目を行い徐々に支援を減らす。
6		2			
6	水泳	2			
7		2	○浮き身、歩行、水中エアロビクスなど ◆浮力を感じたり、水中で身体を動かす心地良さを感じたりする。 ◆音楽に合わせて身体を動かしたり、水流を感じたりすることができる。		・生徒の身体に合わせた浮き具を使用する。 ・体温調節が難しい生徒については、温水の小プールを使用する。
9		4			
10	選択種目	4			
11		4	○①風船バレー、②棒倒し ◆腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。 ◆道具や補助具を操作して運動することができる。 ◆意欲的にゲームへ参加することができる。		・競技で使用する道具の大きさを調整し、主体的に操作できるようにする。 ・音楽やBGMを使用してゲームの雰囲気を出す。
12		3			
1	球技	3			
2		4	○ハンドサッカー(シュート) ◆ボールや道具を操作し、設定時間内にシュートができる。 ◆仲間とゲームを楽しむことができる。		・生徒の実態や機能面を考慮した課題を設定する。 ・30秒から60秒で達成できる課題を設定する。
3		2			

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門)年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	
教科等名	特別活動		学習グループ名		
目標・ねらい	(1) 行事への期待感や興味・関心を高め、自主的・主体的に活動する。 (2) 身近な仲間を意識し、協力し合いながら学校生活を送る。 (3) 学習や活動を通して色々な人とつながる楽しさを知る。				
担当教職員 *学校介護職員	牧 理 内田麻衣 木村一樹 保呂草 健 丹澤 聡子 *飯田美和 *土橋みゆき				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	オリエンテーション	1	○行事や学習内容に関するオリエンテーション。 ◆学校生活に見通しや期待感をもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	新入生歓迎会	2	○自己紹介、レクリエーション。 ◆新入生歓迎会を通して学部仲間や雰囲気を知る。		・自分なりの方法で自己紹介できるよう練習し、見通しをもち参加できるようにする。
5	体育祭	4	○体育祭の競技種目を知る。 ○体育祭の競技種目を体験し、互いに励まし合い、練習する。 ◆体育祭に見通しをもち、参加する。		・支援具を工夫し、自分なりの方法で活動できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
6	レクリエーション	3	○モルック、ゲームなど ◆レクリエーションを通して、仲間や身近な支援者を意識しながら活動する。		・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
7	1学期を振り返って	1	○発声やスイッチなどの方法で主体的に発表する。 ◆1学期を振り返り、頑張ったことを発表する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。
9	2学期の予定	1	○2学期の主な行事予定を確認する。 ◆2学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	宿泊防災訓練	4	○スライド教材を見て、日程や行程について確認する。 ○目標や係活動を決め、事前準備をする。 ○頑張ったことなどを発表する。 ◆宿泊防災訓練について内容を知り、見通しをもつ ◆各自の目標を決め、主体的に参加する。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。 ・仲間を意識して考えたり、発表したりできる活動を設定する。
10	墨東祭について	8	○墨東祭の発表内容を協力して考える。 ○発表の練習をする。 ○小道具や背景などを作成する。 ○墨東祭を振り返る。 ◆発表の練習や道具の制作、見通しをもち主体的に参加する。		・自分なりの方法で活動できるよう支援具を工夫したり、繰り返し練習したりし、見通しをもち参加できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。 ・仲間を意識して考えたり、発表したりできる活動を設定する。
11			2学期を振り返って	1	○2学期を振り返り、頑張ったことを発表する。 ◆2学期を振り返り、頑張ったことについてお互いに発表し合う。
12	3学期の予定	1	○3学期の主な行事予定を確認する。 ◆3学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
1	3年生を送る会に向けて	5	○3年生を送る会の準備をする。 ◆3年生を意識して送る準備を主体的に行う。		・これまでの送る会の写真を見て、自分達なりの送り方を考えられるように支援する。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
2			卒業式に向けて	2	○卒業式の練習に参加する。 ◆卒業式に向けて、式へ参加する心構えと見通しをもつ。
3	1年生を振り返って 進級に向けて	2	○1年生を振り返って、1年間頑張ったことを考え、発表する。 ○2年生に向けて頑張りたいことや挑戦したいことを考える。 ◆1年を振り返り、進級に向けて目標を確認する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。 ・仲間を意識して発表できるよう言葉掛けを行う。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動		学習グループ名		中①
目標・ねらい	(1)身近な友達と協力し、助け合い、人間関係を育み、集団生活の充実を図る。 (2)生理的基盤を整えて体調の安定を図り、心身ともに健康な状態を保持する。 (3)教員と関わりながら個別の課題に向かい、個々の感覚や運動機能の向上を目指す。				
担当教職員 *学校介護職員	齋藤篤彦 佐伯かおり 牧 理 丹澤聡子 保呂草健 *土橋みゆき				
年間授業時数	420 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
通年	朝の活動	175	○朝の会 挨拶、月日、天気の確認、呼名、予定の確認、歌 ◆当日の予定の確認をし、見通しをもって活動に取り組むことができる。 ◆コミュニケーションをとる準備をすることができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・イラストや写真を用いて、視覚的に理解しやすいようにする。
	個別の課題	175	○健康観察 水分摂取 排せつ指導 認知課題 身体の手組み ◆手の操作性、思考・判断・理解力、コミュニケーション力を伸ばすことができる。 ◆体調を整え、心理的安定と健康の維持・増進を図り、身体の変形・拘縮を予防することができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・個々の課題に合わせた課題設定を行う。
	特設自立活動	70	○腰や背中、肩周辺の動きを改善するリラクゼーション、上肢、下肢のストレッチ、身体ひねり、姿勢変換、体幹保持の練習をする。 ○大型遊具、立位台、ピーナツバルーンなどを用いた保有する感覚へ働きかける活動をする。 ○手指の操作性を高める活動を通して、コミュニケーションの力を高める。 ◆個々の実態に応じて重点的な課題に取り組むことができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・外部専門員や自立活動部の教員と課題を共有して、連携して取り組む。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導		学習グループ名		中①
目標・ねらい	(1) 友達や教職員から挨拶を受けたとき、返事ができる。 (2) 個々の食べる課題(捕食～嚥下)に応じて食機能を向上させ、安全に食べる。実施者とコミュニケーションを取りながら、気持ちをリラックスさせて安全な注入ができる。 (3) 排せつへの意識を高め生理的リズムを整える。				
担当教職員 *学校介護職員	牧理 丹澤聡子 保呂草健 *土橋みゆき				
年間授業時数	70 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
通 年	挨拶	20	○廊下ですれ違う友達や教職員との挨拶 ◆挨拶を受けたとき、声、タッチ、視線、笑顔など、自分なりの表現方法で返事をすることができる。		・挨拶を受けたときは、本人からの表現が出るまで待つようにする。
	食事	20	○上唇を使った取り込み、安定した租借、安全な嚥下、気持ちのコントロール、友達や教職員とのコミュニケーション ◆個々の食事に関する課題や栄養注入時の課題に応じて、それぞれの課題を達成することを目指し、安全な食事ができる。		・食事や注入中の友達や教職員とのコミュニケーションを切にする。 ・摂食機能の向上を高めるように、関係者と検討をしていく。
	排せつ	30	○排泄、おむつ替えなど ◆排せつ後の不快感やきれいになった後の心地よさを伝え、コミュニケーションの力を高める。		・おむつ替えなど1対1位のやり取りを大切に する。 ・プライベートに関することを配慮し、人権 的な関わりを大切にする

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習		学習グループ名	中①	
目標・ねらい	(1)五感(視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚)を使って、様々な活動を体験し、興味・関心を広げる。 (2)様々な体験的な活動や季節を感じる活動を通して、生活経験の幅を広げたり、余暇活動につなげたりする。 (3)身近な友達や教職員との活動の楽しさを味わい、共感する。				
担当教職員 *学校介護職員	牧 理 丹澤聡子 保呂草健 *土橋みゆき				
年間授業時数	140 単位時間				
使用教科書	はじめましてにほんちず やどかりのおひっこし 新・こどもクッキング えほんABC 勇気をくれるおはなし16話				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4 5	季節を感じよう~春~	20	○動植物の観察や季節に関連した制作をする。 ◆校庭などで自然の事物などに触れ、戸外の心地よさや季節を感じることができる。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉かけをする。
6	体育祭へ向けた取り組み	12	○グループ演技種目の練習をする。 ◆体育祭へ向けて、自己の課題へ向き合うことができる。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉かけをする。
7	季節を感じよう~夏~	8	○夏に関する音(虫の声、花火、お祭り)や映像を見たり聞いたりする。 ◆夏に関する物や音などに触れ、季節を感じるができる。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉かけをする。
9	絵本、パネルシアターを楽しもう	16	○繰り返しのある図書やパネルシアター、DVDなどを視聴する。 ◆歌や絵本、パネルシアターなどの視聴を通して、様々な言葉に触れたり、余暇活動につなげたりする。		一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。
10	外国語に触れよう①	16	○外国の歌で手遊びやダンスをする。(ALT) ◆外国の歌やゲームを通して、外国語に親しむことができる。		友達の活動に注目できるように、言葉掛けし、楽しい雰囲気での授業を行うようにする。
11	墨東祭へ向けて	16	○発表の練習をする。 ◆発表の練習や小道具の制作などを通して、墨東祭に見通しをもつ。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉かけをする。
12	健康な心・健康な身体	12	○食事、休養など自分の健康を保つために必要なことについて学ぶ ◆心と身体が健康になるために必要なことを知る。		一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。
1	日本の文化に触れよう	12	○書初めや昔の正月遊びをする。 ◆書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統を体験する。		教員の説明や友達の活動に注目できるように、言葉掛けし、楽しい雰囲気での授業を行うようにする。
2	外国語に触れよう②	16	○外国の歌で手遊びやダンスをする。(ALT) ◆外国語の言葉の響きを感じたり、文化に親しむことができる。		一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。
3	一年間のまとめをしよう	12	○まとめ新聞を作る。 ◆一年間の学習を振り返り、まとめたことを発表したり、友達の発表を注目して聞いたりすることができる。		自分の頑張ったところを、口の動きや発声、表情、身体の動き等、自分なりの方法で発表するのを支援する。